町の各種団体の紹介 ②
船橋出張所地区ごみ減量リサイクル推進委員会

ごみ減量リサイクル推進委員会は、ごみの発生・排出抑制・リサイクルの推進及びごみの適正排出等を地域住民の自主活動により、循環型社会の実現を目指し推進する事を目的とした委員会です。委員構成は区長から委嘱された船橋出張所地区の町会・自治会から推薦された方々です。

今年度の活動としては、八月に清掃工場見学と研修会、アンケートを実施しました。今回の『ゴミに関するアンケート』の調査状況と委員会への意気込みを会長の花形和夫氏がお寄せ下さいました。

ごみ減量リサイクル推進委員会
会長　花形和夫

この会の活動をどのようにしたら効果的か？活動の方向を見出すには、皆さんがどんな事で困っているのか？アンケートを町会・自治会にお願いしました。多数の方々より回答を戴き、ありがとうございました。現在集計中ですが、目についた事を記します。

問＊ゴミ収集日、分別収集を知っていますか

殆んど全員に近い人が知っていました。

問＊ゴミを正しく分類していますか

化粧瓶を資源ゴミ、ゴム・皮製品を可燃ゴミと思っている方が一～二割いました。これはいずれも不燃ゴミです。正しくごみ出ししてください。

問＊集積場所について

分別していない、収集曜日を守らない、ネットの中に入れない等、三割の方がマナーが悪いと思っています。

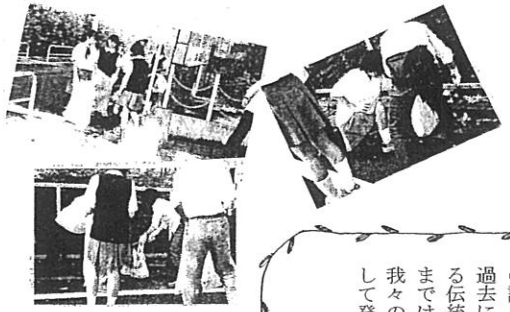
問＊集積所に関して困っている事がありますか

アパート、ワンルームマンションは、ごみ出しの悪さで近隣の人達が迷惑している様です。又カラスの悪戯にも皆さんお困りで、これからも知恵比べが続きそうです。悪い所が目立ちがちですが、ごみ集積所付近の方々の清掃協力無くして街の美化は保てません。アンケートをする事により、住民の意識確認ができ良かったと思います。集計結果は後日回覧する予定です。

ごみの問題は私どもの生活と切り離せない事柄です。どの様にしたら良いのか、皆様方のご協力をお願いします。

〈ボランティア活動の紹介〉

希望丘中学校の地域清掃は、平成14年より生徒会主催のボランティア活動として始まりました。毎月第3金曜日始業時前の早朝7時30分から8時迄、学校周辺を鉄鋏みとポリ袋を持ち、教師と生徒が一緒に清掃する活動です。今年度より保護者も参加しています。一番多いごみはタバコの吸殻だそうです。喫煙者の悪いマナーをフォローする地域清掃は、まさに『月一度の爽やかデー』となっています。



地域清掃・アルミ缶回収は、希望丘中の誇りであり、特にアルミ缶回収は、過去にネパールに学校を建てた事もある伝統的な活動です。今でこそ、そこまでは活発ではありませんが、今後も我々の生徒会活動の柱として継続、そして発展する事を願います。

生徒会　会長
深田　啓介

アルミ缶の回収収益金の実績
ネパールの学校建設
タイへ学用品の寄贈
校内美化の花の種購入

《編集後記》

紅葉の秋を過ぎ冬への衣替えの季節となりました。私たちミニコミ編集委員はそれぞれ仕事の合間に編集をしています。今回の特集は地域で行われている各団体の活動の様子、そして活動報告を満載しましたが如何でしょう。今までの殻を破り見開きにしてみました。ホームページでもご覧頂けます。

お気付きの事、そしてご意見がありましたらお寄せ下さい。

芹沢・阿久津・内山
宇山・小野寺・鎌田
金城・古我・小山
鈴木・萬寶・武藤

http://www.city.setagaya.tokyo.jp

ちとせ

発行・編集：
ミニコミ
編集委員会
責任者：
鎌田房子
事務局：
船橋出張所
☎3482―0341
2003.11.No.68

NO.152341

船橋地区町会
自治会連合会の会長が
髙橋氏から額賀氏へ

会長辞任に当たって

前　船橋会会長
髙橋　重信

この度、船橋会会長を辞任する事と致しました。これに伴い、船橋地区、並びに砧地域の町会・自治会連合会会長・区町会総連合会副会長も辞する事となりました。

あまりにも多くの要職を与えられその任務を十分に果たすには少し無理を感じておりましたところ、副会長の方々からの推めもあり、この際町会の第一線から退くこととさせていただきました。

私が町会の仕事と関わり始めたのは、昭和三十一年からになります。もうかれこれ半世紀近くになろうとしています。その間私が常に心がけてきたことは「会員相互の和」でした。その意図するところを、皆様に十分伝えることが出来ただろうかと考えると、忸怩(じくじ)たる思いがないわけではありません。

末筆になりましたが、これまで私を支えてきてくれた多くの仲間たちに、この場を借りて深く感謝申し上げます。

また、皆様にはこれまで同様、親しくお付き合いの程お願いしまして辞任の挨拶といたします。

会長受諾に当たって

希望ヶ丘団地自治会
会長　額賀　一哲

この度、永年ご尽力いただいた高橋会長の勇退を受けて、船橋地区町会・自治会長会議の議するところにより、連合会の会長を受諾するところとなりました。

現在世田谷区では、犯罪が多発して深刻化しております。この船橋地区でも皆様と手を携えて地区の安全安心を守っていかなければなりません。小中学校、地域住民、行政との密接な連携が不可欠です。皆様のご協力をお願いいたします。

また、年間を通して色々な行事がたくさんありますので、皆さんとコミュニケーションを深めながら、住み良い船橋地区を目指していきたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

砧地域町会・自治会連合会主催の『リーダー研修会・・・パネルトーク（地域の安全・安心まちづくり）』が九月二十二日（月）、砧区民会館で行われました。

町の各種団体の紹介 ①
身近なまちづくり推進協議会

皆さんは《身近なまちづくり推進協議会》をご存知ですか？

今回は今期会長で本紙の顧問でもある芹澤正利氏にお話を伺いました。

Q1 《身近なまちづくり推進協議会》はどんな会ですか？

A1 昨年までは、〈健康部会〉〈安全部会〉〈緑化部会〉の三つの部会があり、名称の通り、地域での健康・安全・緑化に関することを、それぞれの部会で考え、活動していました。

今年度はその三つの部会が統合され、『健康・安全・緑化』について考えていく一つの機関として新たにスタートしました。

Q2 どんな方が活動しているのですか？

A2 船橋地区の七つの町会、自治会や地域の各種団体（民生・日赤・ミニコミ紙）の方々で運営されています。

現在二十七名の委員で構成され、出張所の職員と協力し、会の運営に携わっています。任期は二年です。

Q3 会では、どんな活動をしているのですか？

A3 安全・安心・住み良い環境・緑豊かな街で健康に暮らすことを考え、推進していく活動をしています。

＊安全を考える
・小田急線沿線の駐輪場の視察
・放置自転車を無くす啓発活動

＊住み良い環境を考える
・オウム信者居住地と監視小屋視察

＊緑豊かな街で健康に暮らそう
・ウォーキングで喜多見駅近くの屋上緑化や猪俣庭園の見学
・さぎ草展示鑑賞会
・球根とコンポスト配付

＊心と身体の健康づくり
・ちとせ地域の思いがけない発見や、同じ地区に住む人達と交流しながらウォーキングで街を探索

※今年度は、メインの活動として放置自転車クリーンキャンペーンとウォーキングに力を入れています。
これからもいろいろな案を集め企画し、三つのスローガンを柱に他団体と協力して活動していきます。皆さんも会の事業に是非一度参加して下さい。

＊＊＊＊＊＊＊＊スローガン＊＊＊＊＊＊＊＊

WA!　和　《和やかな時間の中で》
WA!!　話　《会話を楽しみながら》
WA!!!　輪　《地域の人の輪を作りましょう》

『事業報告』
◇さぎ草展示鑑賞会
8／5（火）
◇小径の会共催アンケート実施
小径の石拾い
8／17（日）
◇砧・烏山地域を歩こう第一弾
船橋～祖師谷～成城～喜多見
10／11（土）
◇千歳船橋駅周辺放置自転車
クリーンキャンペーン
10／27(月)～29(水)
◇船橋ふれあいまつりにて
球根、コンポスト配付
&チャリティ募金
11／3（月・祝）

『事業予定』
◇砧・烏山地域を歩こう第二弾
烏山寺町訪問～世田谷文学館～
12／6（土）
◇ふるさと交流課との共催事業
管内の小学校家庭科室で親子こんにゃくづくり
H16．1／24（土）
◇砧・烏山地域を歩こう第三弾
宇奈根～岡本～砧公園～二子玉川
H16．2月　予定

第十四回ふなばしふれあいまつり
十一月三日（月・祝）
小雨にも関わらず大盛況のうちに終る

はっきりしない空模様でしたが、舞台プログラム、模擬店、官公署関係の催物、手作りコーナーなど、例年通り行われました。モンキーブリッジ、フリーマーケット他は雨の為取り止めたり、規模を縮小したものもありましたが、ストラックアウト、ほねつぎ健康相談が新しく催され、はしご車は昨年より大型車になり、おばけ喫茶はスクールカフェとなり、大勢の方が楽しんでいました。

社会福祉協議会よりのお礼

会員会費納入の報告
会員数　一、九〇一人
金額　一、四二五、〇三一円
地域の皆様のご協力に感謝いたします。

募金のお願い

★赤い羽根共同募金　十月一日～三一日
★歳末助け合い募金　十一月下旬～
温かいご支援、ご協力重ねてお願い申し上げます。

ちとせ　68号　平成15年(2003年)11月 発行

子どもが輝くまち
―ちとせ―をめざして

平成十四年、子ども一人一人の尊厳と権利を尊重していく「世田谷区子ども条例」が施行されました。子どもの主体性を生かし、子どもが一市民として自ら成長していけるよう、ちとせ地域でも様々な支援活動が行われています。その中心となっているのが、青少年船橋地区委員会です。
この夏に行われた〈学校に泊まろう！〉の行事を報告します。

行事名――学校に泊まろう！
日　程――8月29日（金）～30日（土）
場　所――船橋中学校校庭
参加人数―小学生……139名
　　大人……67名
スタッフ―中学生……31名
　　大人……65名

☺☺スケジュール☺☺

30日	29日
起床(6時)	開村式(15時)
ラジオ体操	テント設営
朝食	防災ゲーム
テント解体	夕食
閉村式(8時)	野外映画会
解散(8時30分)	肝試し
	火星観察
	就寝（22時）

この行事は、「学校に泊まってみたい！」という中学生の一言から実現しました。希望丘・船橋両中学校の生徒達と青少年船橋地区委員会を中心とする大人達が、地域の小学生・幼児が楽しい夏の思い出をつくることができるよう、安全に気を配りながら企画し準備をしました。
防災ゲームや学校の壁一面に映し出された映画会、中学生手作りの肝試しは大盛り上がり。夜の学校って本当に怖くて迫力満点！　また船橋中学校の「船橋サイエンスアドベンチャー」が開催され、地球に大接近中の火星を望遠鏡で観察しました。

閉村式では、「カレーがおいしかった」「肝試しが怖かった」「テントでねたのが楽しかった」など感想が発表されました。中学生にすっかりなついた小学生が別れ難い場面もあり、思わずジーンときてしまいました。
中学生を支える大人の輪も広がりました。希望丘中、船橋中、希望丘小、千歳台小、船橋小の協力のもと、各校PTA、船橋中・船橋小親父の会、千歳台DE・VANDESU、船橋・祖師谷両児童館、近隣の町会・自治会、船橋出張所、そして青少年船橋地区委員会それぞれが交流を深められた機会でもありました。
これからも子ども達と集っていく地域でありたいと思いました。

バスケットボール全国大会出場
おめでとう！
船橋中学校　女子バスケットボール部

世田谷区立船橋中学校の女子バスケットボール部が、平成十五年度全国中学校体育大会の「第三十三回全国中学校バスケットボール大会」に出場しました。
都大会・関東大会でベスト4に進出。全国大会二十四校のひとつに名を連ねる快挙を成し遂げました。
八月二十二日（金）札幌美香保体育館で行われた予選リーグで惜しくも涙をのみましたが、熱く燃えた夏でした。今後の益々の活躍を期待しています！

「小さいチームでもできる」
主将　山本史織

船橋中学校女子バスケットボール部は平均身長155センチと、とても小さいチームですが、顧問の小池先生と共に一生懸命頑張ってきました。
私達は粘り強く、何があっても諦めないバスケットで関東大会において全国大会出場を勝ち取りました。全国大会では、小さいチームでもできるというところを見せ、ひとつひとつのプレーを大切にし、頑張りました。